

# 令和4年度



## 第6回全国研究会

令和5年2月4日(土) 10:00~16:00 (9:30入室開始)



**東京都立光明学園**  
肢体不自由教育部門 × 病弱教育部門

**光明学園スタジオからリアルタイムWEB配信**



### ■オープニングレクチャー

「『ここで働きたい!』学校を目指して」  
学校では、教員が生き生きと働きながら一人一人の子供たちと向き合っていくことが大事なことです。学校の新たに6つのアクションが職場の活力になること、更に教職員のスキルアップや働きやすい環境づくりの取組になることを紹介します。教員が誇りとやりがいをもって働くことができる環境づくりとは何かをレクチャーします。

### ■パネルディスカッション

「魅力ある学校とは何か  
～教員のやりがい・充実感とは～」  
社会の急激な変化が進む中で、子供が予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を育成するため、学校教育の改善・充実が求められています。  
子供たちに質の高い教育を届けるために新しい時代の教育に向けて持続可能な学校のあり方について対談します。

### ■記念講演

「これからの時代に必要な資質能力とは」  
「新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議」の報告では、特別支援教育に関する基礎的な知識、合理的配慮に対する理解などが求められています。変化の激しい時代を生きる子供たちに“たくましく生きる力”を育むためには、学習指導等の教育活動にこれまで以上に力を注ぐ必要があります。「子供たちにとって真に必要なものは何か」「教員の本来の役割は何か」のために必要な教員の資質能力とは何かを探ります。



### ■ランチセミナー

「肢体不自由教育事始め  
～黎明期の映像から学ぶ～」  
本校は、日本初の公立肢体不自由教育校「光明学校」として1932年に設立されました。特別支援学校の歩みとして黎明期の秘蔵動画を交えながら紹介します。ランチタイムセミナーです。  
\*歴史映像の紹介は年に1回のみ



## 最新の職場環境から発信する6つのアクション ～「ここで働きたい!」学校を目指して～

### ■セミナーA

#### 「可能性を育てる 新たな学びのしきけ」

- セミナーA1 「私たちもできる自己肯定感を育む実践」  
「作業学習の改善」  
セミナーA2 「自分の未来をイメージするキャリア教育の実践」  
「キャリアパスポートの試み」  
(株)たすく代表取締役 齊藤宇開氏

### ■セミナーD

#### 「読書環境の大胆工夫で育む言語活動」

- セミナーD1 「読書って楽しい！」  
光明図書館の活用貸出冊→3千冊に至る実践紹介  
セミナーD2 「専門家に聞く！」  
どの子も読書を好きになる、今子供達と読みたい本の紹介と活用  
児童文学評論家 赤木かん子氏

### ■セミナーB

#### 「芸術活動推進で学校活性化」

- セミナーB1 「学校を美術館に！全校アートプロジェクトの取組」  
～肢病在訪病訪全員参加～  
セミナーB2 「アート活動に活かすデジタル技術の活用」

協力 東京デザイナー学院  
都教育庁特別支援教育指導課 指導主事 遠藤隼氏

### ■セミナーE

#### 「授業改善への具体的アプローチ」

- セミナーE1 「授業者支援会議の有用性と進め方」  
「リアル授業者支援会議の配信」  
セミナーE2 「こうすればよくなる授業改善のポイント」  
「助言を活かした授業改善例」

本校統括校長 田村康二朗

### ■セミナーC

#### 「新たな時代の健康教育」

- セミナーC1 「ドミニストリートで育む自立の力『外出支援』の取組」  
セミナーC2 「医療的ケア最前線」  
～就学時保護者付添の短縮化や  
看護師同乗通学車両等、推進事業の取組～  
国立障害者リハビリテーションセンター  
西牧謙吾氏

### ■ワークF

#### 「学びの要：認知力向上の指導技術」

- ワークF 「1文字の単語構成」  
～知的小学部2段階の内容から～  
単語構成の学習を通して、文字を1文字ずつ読めるよう  
にする方法を学ぶ  
事例発表・実技演習  
つばき教育研究所 宮城武久氏  
多摩つばき教育研究所 宇川和子氏

■日時程 ★……肢体不自由教育  
△……病弱教育

9:30



受付

10:00

オープニングレクチャー  
「『ここで働きたい!』学校を目指して」

10:50

パネルディスカッション  
「魅力ある学校とは何か」  
～教員のやりがい・充実感とは～  
文部科学省視学官 菅野和彦氏 × 田村統括校長

11:00

記念講演  
「これからの時代に必要な資質能力とは」  
文部科学省視学官 菅野和彦氏

12:30

ランチセミナー  
肢体不自由教育事始め ～黎明期の映像から学ぶ～

昼食

13:15

13:20

セミナー  
可能性を育てる新たな学びのしきけ

A<sub>1</sub>

- ★◇私たちもできる  
自己肯定感を育む実践
- ★◇作業学習の改善

(株)たすく代表取締役 齊藤宇開氏

セミナー  
芸術活動推進で学校活性化

B<sub>1</sub>

- ★◇学校を美術館に！  
全校アートプロジェクトの取組  
～肢病在訪病訪全員参加～

都教育局指導主事 遠藤隼氏

セミナー  
新たな時代の健康教育

C<sub>1</sub>

- ★◇ドミトリ(寄宿舎)で育む  
自立の力「外出支援」の取組

国立障害者リハビリテーションセンター  
西牧謙吾氏

講師の紹介



菅野和彦氏

文部科学省 初等中等教育局 視学官（併）特別支援教育課特別支援教育調査官。福島県立平支援学校・福島大学附属特別支援学校、福島県特別支援教育センター指導主事、福島県教育庁いわき教育事務所学校教育課指導主事を歴任。「新学習指導要領に基づく授業づくり」監修執筆。



西牧謙吾氏

国立障害者リハビリテーションセンター勤務  
大阪教育大学教育学部特別教科（数学）課程卒業、大阪市立大学医学部卒業。医学博士。元国立特別支援教育総合研究所病弱教育研究部長。近著『チームで育む病気の子ども 新しい病弱教育の理論と実践』



齊藤宇開氏

たすく株式会社代表。元・独立行政法人国立特別支援教育総合研究所主任研究員。現・早稲田大学非常勤講師。現・横浜市教育委員会スクールスーパーバイザー。2008年4月「たすく株式会社」を立ち上げ、発達障がいのある子どもたちのための一貫性と継続性のある支援体制の構築に向けて、療育の具体化を研究し、展開を試みている。



赤木かん子氏

児童文学評論家。長野県松本市生まれ、千葉育ち。法政大学英文学科卒業。1984年に、子どもの頃に読んでタイトルや作者名を忘れてしまった本を探し出す「本の探偵」として本の世界にデビュー。以来、子どもの本や文化の紹介、ミステリーの紹介・書評などで活躍している。



田村康二朗 統括校長

指導主事として東京教師道場の立ち上げを指揮。小中高特の現場で授業改善に数多く関わる中で、明日の授業に直結する授業改善システム「授業者支援会議」を考案。文科省医療的ケア検討会議、同中央教育審議会特別部会、同特別支援教育有識者会議の委員等歴任。著作：「授業力向上シリーズ」ジース教育新社（共著）、他。

13:20

セミナー  
読書環境の大胆工夫で育む言語活動

D<sub>1</sub>

- ★◇読書って楽しい！  
光明図書館の活用  
貸出0冊→3千冊に至る実践紹介

児童文学評論家 赤木かん子氏

セミナー  
授業者支援会議の改善と方策

E<sub>1</sub>

- ★◇授業者支援会議の有用性と進め方
- ★◇リアル授業者支援会議の配信

本校統括校長 田村康二朗

ワーク  
学びの要:認知力向上の指導技術

F

- ★◇「1文字の単語構成」  
～知的小学部2段階の内容から～

単語構成の学習を通して、文字を1文字ずつ読めるようにする方法を学ぶ

事例発表  
実技演習



つばさ教育研究所  
多摩つばさ教育研究所 宮城武久氏  
宇川和子氏

14:20  
14:30

D<sub>2</sub>

- ★◇専門家に聞く！  
どの子も読書を好きになる、今子供達と読みたい本の紹介と活用

児童文学評論家 赤木かん子氏

E<sub>2</sub>

- ★こうすればよくなる  
授業改善のポイント
- ★助言を活かした授業改善例

本校統括校長 田村康二朗

15:30

今年度はWeb配信  
Teamsによる研究会を行います。TeamsのID  
とパスワードは参加申し込み後にお知らせしま  
す。資料等はホームページでご案内する予定で  
す。



★申し込まれた方全員に「光明オリジナル教材集」と「授業改善ハンドブック&5つのアイディア」を配信します!!

令和5年1月20日(金)申込期限

【お問い合わせ】

〒156-0043 東京都世田谷区松原6-38-27

電話: 03-3323-8421 / FAX: 03-3327-8428

副校長:吉平 研究部:飯田(研究主任)・達(つじ)

■参加対象

学校・福祉他、本学園に関心がある方なら  
どなたでも参加できます。(先着350名まで)



★本校の公開研究会の前日、2/3(金)には、本校と「虹と光の友情校」の関係を締結して  
いる東京都立鹿本学園の全国公開研究会が開催されます。併せてご参加ください。

■日時程

★……肢体不自由教育  
△……病弱教育

9:30

10:00

10:50

11:00

12:30

13:15

13:20

14:20

14:30

15:30

16:00